

Associations between allergic symptoms and phosphate flame retardants in dust and their urinary metabolites among school children.

出典	Environment International 2018;119:438-446 (https://pubmed.ncbi.nlm.nih.gov/30031263/)
著者	Araki A et al.
調査地域	北海道
調査時期	2009年、2010年
調査対象	家への訪問調査に同意のあった小学生
依頼数	681名
有効回答数 または回収率	18.8%(128名)
診断方法	ISAAC 質問票
有症率	36.7%(47名/128名)
調査概要	北海道の小学生を対象とした、尿中やハウスダスト中のリン酸エステル系難燃剤とアレルギー疾患との関連を調査した論文。